



# 私が障害福祉サービス事業所で働くようになった訳

## 障害福祉サービス事業所で働く前

今まで私は、病院と児童養護施設で働いてきました。病院で働いているときに、治療後の患者さんの生活に関わってみたいと思い福祉を学びたく社会福祉士の学校にもう一度勉強しに行きました。

病院勤務では、医療や看護を学んできたこともあり、症状をどうやったら改善できるのか、そして、治療などを行った際には変化や効果があったのかという点に着目していました。そんな中、障害者施設で実習を行い、音楽活動を行っていた際、何かリハビリのような効果があるのか聞いてみると、指導者の方が「利用者さんの人生がより良くなる事が目的」と話してくれました。その時、支援の奥深さと魅力を感じ、これからは福祉に携わっていきたいと思いました。そんなある日、たまたま大地の求人が目にとまり、見学をさせて頂いたら、雰囲気が優しく、ここで働きたいと思い応募したところ採用が決まりました。



## 働き始めると

前職では少ししか障害者の方と関わった事がなかったので、初めは戸惑いがありました。声掛けの仕方、その前に声を掛けて良いのかも分かりませんでした。職員の方がご利用者に関わっている姿が暖かく見えました。働き始めると自分に対しても優しく教えて頂きました。徐々にご利用者の様々な個性を知っていく事が出来ました。また、声掛けという支援の難しさを改めて痛感しました。



## これからの私

先輩職員は、どう支援すればご利用者がより自分らしく生きていけるかを日々考えていました。更に様々な背景も考え寄り添った支援を行っていると思いました。その姿勢をみて、日々ご利用者の事や支援について考えていく事が大切であると学びました。ご利用者の将来を考え出来ることを奪わず、強みやその人らしさを探し教えていくという考えを念頭に、いつまでも寄り添った支援を行っていきたいです。



## 所属部署 上司からのひとこと

田中さんは、2021年9月から大地に中途採用で入社してくれました。その田中さんは看護師免許を持っていて、医療機関で働いていた経験と知識もあり、入職したばかりで若いのに現場でとても頼りになるスタッフです。さらに、田中さんは看護のみならず介護や社会福祉についても勉強を続けている努力家です。大地の現場でも支援方法を身に付ける過程では、ご利用者の特性を捉えながら観察し、疑問がある時はすぐに質問をするなど向上心が強く感じられました。「それはなぜ?」「どうしてなんだろう?」といった視点を持つことは、この先もずっと続けていってください。また、田中さんはディズニーランドでバイトをしていた経験もあるので、そこで培われた接遇やマナーが自然と身に付いており、ご利用者の支援や対人援助でも活かしてほしいと思います。



これからの田中さんに心得ておいてほしいことは

- 1.ご利用者の意思を尊重すること
- 2.ご利用者の障害特性を理解すること
- 3.ご利用者に寄り添うこと

以上のことはご利用者を支援する上でとても大切なことです。

ご利用者の障害特性や情緒による突発的な行動もありますが、何か問題行動があった場合は、まず理由や原因を精査することが大事なことです。

以上のことを忘れずに、これからもご利用者の介護・支援をよろしくお願いします。

大地サービス管理責任者 愛久澤 秀行

田中 めぐみ (たなか めぐみ) 平成7年生まれ

令和3年9月 社会福祉法人健翔会へ入職

入職後、健翔会の運営する障害福祉サービス事業所 大地に配属される

健翔会 大地 所在地：行田市小見 1144-2 電話：048-555-6166